

私たちは、聞こえる音が小さく、しかも音の多いと、楽しくお話ししたい気持ちやみんなと同じです。一緒に話してくれと嬉しいのです。



おみよし
ろはんま
しななく
くしはり
ねしはな
たいた
いけ
お

しらんぷり？
ちがうよ、きいて
ほちようきは
うしろの声(こえ)が
きこえにくいのが



補聴器は前の音を拾いやすく、後ろからの音を拾いにくい性質があります。決して無視してるわけじゃありません！前から声をかけてくれると嬉しいです。

聞こえにくいので、何度も聞き直すことが多いと思いますが、受け入れてくれると嬉しいです。文字や指文字、絵、実物などを使ってくれと、わかりやすく助かります。



う(こ)聞
字(き)聞
れ(え)き
し(い)て
い(ち)な
な(ゆ)な
も(び)な
も(じ)お



口(くち)みせて
はなしてくれと
わかりやすい



私たちは、声と口の動きを見て、言葉を読み取ります。マスクなどで口が隠れると言葉がわかりづらいですが、口の動きを見せられると、話を理解しやすいです。また、複数の人がいるときは、一人ずつ話してくれると助かります。

<健聴>今日は いい天気で
気持ちいいなあ
<難聴> ようは いい天気
いおち いえんばい



お(こ)聞
き(こ)聞
か(え)き
な(え)き
か(な)き
な(な)き
か(な)き
ね(い)き
の(あ)き
お(た)き

(個人差があります。)
「聞こえ」の音(きこえ)を聞き取りやすくするために、補聴器(きこえ器)を使います。

ねえねえと
まずは
声(こえ)かけ
はなしやすい



話し始めの合図がないと、最初が聞き取れないことが多く、話が理解しにくくなります。まず声をかけてから話し始めてくれると嬉しいです。

「難聴の子を持つ家族会」2015年12月



こ(こ)聞
水(み)き
ほ(ち)き
た(い)き
ち(せ)き
さ(く)き
お(な)き

8このおはなし
難聴(なんちよう)の
～知(し)てくれると嬉しいな～

さわがしい
ところはちよつと
にがてだよ



補聴器は、周りの小さな音も全て大きくするので、雑音が多い場所、人が多い場所では、言葉はほとんど聞き取れず、話しかけられてもわからないことが多くなります。決して無視しているわけではないんです。